

類別:機械器具63 歯科用ブローチ
一般医療機器 一般的名称:歯科用クレンザー
JMDN:35784000

販売名:クレンザー

【禁忌・禁止】

〈適用対象〉

本品に感作又はアレルギーを示す患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

- ・本品はブローチホルダーに装着して使用する。
- ・作業部先端から9.0mm±1.0に髯がある。
- ・針部全長52mm±1.0mm

・種類(サイズ)	No.	000
	No.	00
	No.	0
	No.	1
	No.	2
	No.	3

・主原料 JIS G 3506 硬鋼線材

・対応規 日本工業規格及びISO規格

【使用目的又は効果】

1. クレンザーは、歯髄の除去に効果的である。

【使用方法等】

1. クレンザーを、根管の太さより少し細めの種類を選び、ブローチホルダーに装着し、根管内に挿入し適度な手指の回転で操作すること。

【使用上の注意】

1. 炭素鋼使用:素材の炭素鋼は、使用方法・環境によって錆びるので以下の使用上の注意を守ること。
2. 禁忌の薬剤:次亜塩素酸ナトリウム、塩化ベンザルコニウム、塩化ベンザトニウム、ポビドヨード、ホルマリンフェノール、グルコン酸クロルヘキシジン、金属腐食を起こす恐れがあるので使用しないこと。
3. 家庭用洗剤の使用禁止:家庭用洗剤は、金属を腐食させることがあるので使用しないこと。洗浄には、歯科用防錆洗浄剤を使用すること。
4. 機能水の使用禁止:超酸化水(強酸化水)等は金属を腐食させることがあるので使用しないこと。
5. 洗浄・消毒・滅菌上の注意:洗浄・消毒・滅菌には、精製水を使用する事が望ましい。(水道水は、塩素不純物が含有)
6. 薬液消毒を行う時は、薬剤の添付文書の使用上の注意を守ること。薬液の種類によっては、金属を腐食劣化させる場合がある。
7. 加熱滅菌器(オートクレーブなど)の乾燥温度に注意すること。高温の乾燥は、金属を劣化させることがある。
8. 直火や高熱滅菌器(ガラスビーズ滅菌器など)の中に入れると金属を劣化させることがある。
9. 取り扱いについて:器具の矯正(捻り戻し、曲げ戻し等)は器具の寿命を著しく低下させるので避けること。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管上の注意:「もらい錆び」の原因となるので、錆びている器具や化学薬品と一緒に収納、保管しないこと。
2. 開封後の**クレンザーは錆が発生し易いので使用以外の製品は、必ずケースに入れ密封し、高温多湿を避けて保管すること。

【保守・点検に係る事項】

1. 使用前・使用後の点検:器具の変形・錆び・キズ・ヒビ等が無い確認すること。
2. 器具を補助器具・装置に装着して使用する場合は、その補助器具並びに装置の添付文書に従い正しく使用すること。
3. 感染予防の立場からできるだけ再使用は避けること。
4. 使用後の器具は、滅菌後に感染性医療廃棄物として処理すること。

【製造販売業者及製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売元:	ピヤス株式会社
住所	〒132-0035
	東京都江戸川区平井6-73-9
TEL	03-3619-1441
FAX	03-3619-1443